様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　8　年　6　月　24　日

茨城県知事　　殿



提出者
住　　所　　茨城県つくば市研究学園 4-2-5
氏　　名　　（株）AQ Group 茨城支店
支店長　永沼　慎一
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　029-850-3701

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 AQ Group　茨城支店
事業場の所在地	茨城県内の各建設現場※水戸市を除く （管轄支店所在地：つくば市研究学園 4-2-5）
計画期間	2026 年 4 月 1 日　から　2027 年 3 月 31 日

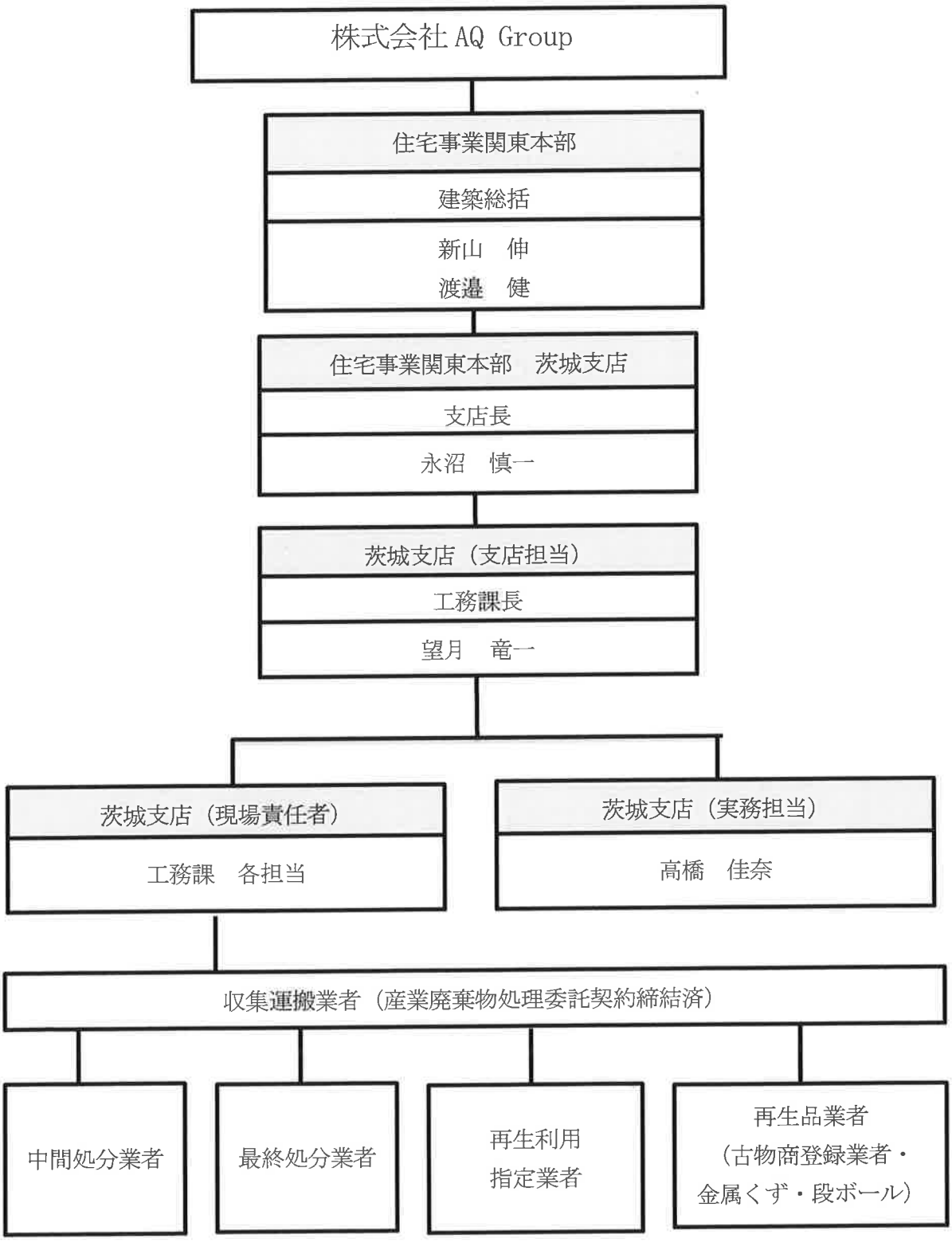
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06　総合工事業
②事業の規模	32 億
③従業員数	65 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【主な処理の工程】 ・廃プラスチック類　→　破砕/圧縮　→　再利用または安定型埋立 ・紙くず　→　破砕/圧縮　→　再利用 ・木くず　→　破砕　→　再利用 ・金属くず　→　破砕　→　再利用 ・ガラス、陶磁器屑　→　破砕　→　再利用または安定型埋立 ・がれき類　→　破砕　→　再利用または安定型埋立 ※収集運搬及び中間処分・最終処分を業者に委託 （委託先処理業者により内容は若干異なる）

（日本工業規格 A 列 4 番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　2025　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>1260 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・梱包資材の簡素化
・実寸発注の実施（木くず削減）
・余剰材の回収　（金属 他）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙参照</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>1240 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・梱包レスの推進
・グループ内物流による余剰回収品目の拡大
・工場加工品目の見直しによる現場加工の更なる削減</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・木くず、ダンボール、石膏ボードはそれぞれに袋にて分別</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・分別品目を細分化し廃プラスチック・がれき類についても分別</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項　※該当なし

①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項　※該当なし

①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項　※該当なし

①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項　※該当なし

①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組）		

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙参照	
		全処理委託量	1240ｔ	ｔ
		優良認定処理業者への処理委託量	402ｔ	ｔ
		再生利用業者への処理委託量	298ｔ	ｔ
		認定熱回収業者への処理委託量	92ｔ	ｔ
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ｔ	ｔ
		（今後実施する予定の取組） ・梱包レスの推進 ・グループ内物流による余剰回収品目の拡大 ・工場加工品目の見直しによる現場加工の更なる削減		
※事務処理欄				

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

廃棄計画一覧

	令和7年度実績					令和8年度計画				
	排出量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	排出量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	330.5 t	330.5 t		8 t		320t	320t		10t	
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	49.7 t	49.7 t	0.7 t	45.3 t	3.7 t	50t	50t	1t	43t	4t
コンクリート破片	6 t	6 t			6 t	5t	5t			5t
安定型建設混合廃棄物										
管理型建設混合廃棄物	58.6 t	58.6 t				57t	57t			
金属くず	22 t	22 t	0.6 t	21.4 t		22t	22t		20t	
建設工事の紙くず	65.1 t	65.1 t		65.1 t		65t	65t		65t	
建設工事の繊維くず	0.1 t	0.1 t			0.1 t					
建設工事の木くず	161.1 t	161.1 t	157.8 t	3.3 t		160t	160t	150t	3t	
石膏ボード	81.7 t	81.7 t		7.6 t	0.3 t	80t	80t		7t	
廃プラスチック類	484.2 t	484.2 t	251.5 t	149.3 t	83.4 t	480t	480t	250t	150t	83t
伐採材・伐根材	1.3 t	1.3 t	1.3 t			1t	1t	1t		
総量	1260.3 t	1260.3 t	411.9 t	229.3 t	93.5 t	1240t	1240t	402t	298t	92t